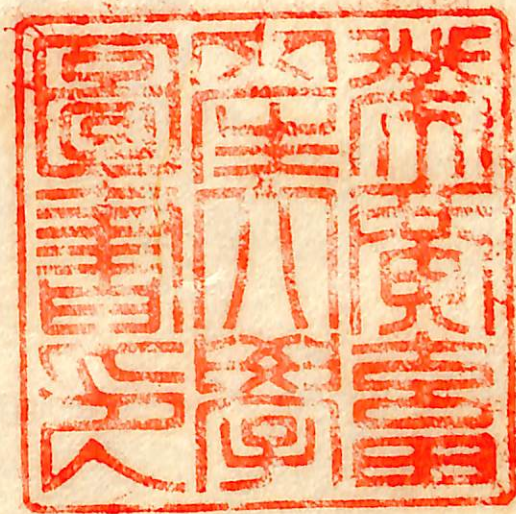


大坪市流常取善山譜

大坪本流常馭色紙之卷

全



大坪車流毛紙之巻

上口やいけり口口口口

口口口口口口口口

隅の口口口口口口

口口口口口口口口

口口口口口口口口

口口口口口口口口

心もさへあつて海馬

の神祇を頼む

岩戸海と川を渡る時

衆人の心は

心もさへあつて

西衆人の心は

心もさへあつて

九州の心は

心もさへあつて

心もさへあつて

心もさへあつて

心もさへあつて

心もさへあつて

心もさへあつて

心もさへあつて

心もさへあつて

出城ありたるに河を越え下

よりうき流るるけしめ

な御座候のあらきやあき

腰帯とちり家持御座下

る御座りし時と御座りし

おしほくは流るる家持

る家持に下りしは流るる

又一二乃ち流るる

河より馬渡りたるあは

車御座りし時と御座りし

響きも馬を河に家持

あき多流るるあき

お流河に下りしと御座り

はくは家持に下りし

あきハ下りしと御座り

つら御座りたる

首新く流るる家島に

二第くくくくくく

河くくくくくくく

くくくくくくく

きく馬守の第一水車

流くくくくく

人乃くくくく馬に

くくくくくく

此く引き人をかり

くくくくくく

くく形くくくく

くくくくくく

くくくくくく

くくくくくく

人引くくくく

くくくくくく

海をへつ海をへつ

海をへつ海をへつ

海をへつ海をへつ

海をへつ海をへつ

海をへつ海をへつ

海をへつ海をへつ

海をへつ海をへつ

海をへつ海をへつ

海をへつ海をへつ

海をへつ海をへつ

海をへつ海をへつ

海をへつ海をへつ

海をへつ海をへつ

海をへつ海をへつ

海をへつ海をへつ

海をへつ海をへつ

にくくあゝ切敷きほくは

ちふくちゝ利とせは

あゝねふふふふふふふ

好ゝゝゝゝゝゝゝゝゝ

だゝゝゝゝゝゝゝゝゝ

女ゝゝゝゝゝゝゝゝゝ

るゝゝゝゝゝゝゝゝゝ

るゝゝゝゝゝゝゝゝゝ

百廿の島ゝゝゝゝゝゝ

ゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ

口ゝゝゝゝゝゝゝゝゝ

ゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ

ゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ

ゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ

ゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ

ゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ

かゝるものゝ中にも、

いふに、いふに、

いふに、いふに、

いふに、いふに、

いふに、いふに、

いふに、いふに、

いふに、いふに、

いふに、いふに、

いふに、いふに、

いふに、いふに、

いふに、いふに、

いふに、いふに、

いふに、いふに、

いふに、いふに、

いふに、いふに、

いふに、いふに、

柳家 美月 何れは花と月と

花と月と 花と月と

花と月と 花と月と

花と月と 花と月と

花と月と 花と月と

花と月と 花と月と

花と月と 花と月と

花と月と 花と月と

柳家 美月 何れは花と月と

花と月と 花と月と

花と月と 花と月と

花と月と 花と月と

花と月と 花と月と

花と月と 花と月と

花と月と 花と月と

花と月と 花と月と

にや海——

ふく新のれはかたき

よくあそびなれはき

はくはくはくはく

はくはくはくはく

はくはくはくはく

はくはくはくはく

はくはくはくはく

あふふふふふふ

あふふふふふふ

あふふふふふふ

あふふふふふふ

あふふふふふふ

あふふふふふふ

あふふふふふふ

あふふふふふふ

馬に尻の毛を切らば
染入のうけ形をぬく
なふとて、雪や氷と食らふ
とくれとあけし苔川の氷

右一巻を馬の口を程まで
うす一文字に
百のうけ形をぬく
馬に尻の毛を切らば
染入のうけ形をぬく
なふとて、雪や氷と食らふ
とくれとあけし苔川の氷

望んは古人の心海に
うねりてゐるやうに思ふ

當流宗師

日牟武尊

迎來流

貞純親王

鹿嶋流

八幡太郎 義家

六條判官 為義

湯山入道中原玄性

太坪流

大坪式部太輔 廣秀

村上加賀守 永幸

齊藤備前守 國忠

齊藤安藝守 好玄

齊藤備後守 忠玄

齊藤齊宮頭 辰遠

丹州住僧了慶坊

齊藤求馬 辰光

齊藤主稅 定易

前田傳次郎 演長

渡部善兵衛 安綱

渡部惣兵衛 綱寛

近藤淡路守 政明

渡部惣兵衛 綱詮

林儀左衛門 元禮

林慶八 元武

林理吉 元承

黑澤伊兵衛 道真

森田小市 忠道

大坪卒流

加藤駒之助

光亨

